

一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟

2023年度定時総会 議事録

[2023年6月10日(土)開催]

一般社団法人 日本ジュニアヨットクラブ連盟

2023年度定時総会議事録

日 時 2023年6月10日(土) 9時30分～11時30分
場 所 東京海員会館 大会議室
東京都中央区晴海3-7-1

1. 定足数の確認

出席会員16名、委任状20名、計36名。従ってジュニアヨットクラブを代表する正会員24名、学識経験者である正会員21名、合計45名の正会員の過半数を超えて定款第32条第1項の定足数に達しており総会の成立の条件を満たしていること、又正会員の3分の2も超えているので、定款第32条3項による定款変更に必要な議決数も満たしていることを確認しました。

2. 開会の挨拶

石原伸晃会長は公務のため欠席との連絡があり、お詫びするとともに、熱心な討議での盛会を祈りますとの連絡がありました。

伊藤雅宣副会長が「昨年は漸く新型コロナウイルス感染予防対策も熟知し当連盟の全ての競技会、イベントを開催することが出来ました。内容については2022年度事業報告書に詳細を記載しています。

本日は久しぶりの実開催になりますが、十分に審議をお願いします。」と開会の挨拶をしました。

3. 議長選出

定款第30条により会長が議長となること公務により欠席の為、定款第14条の2により、又予め会長が指名した順序に従い副会長の伊藤雅宣氏が議長に選出されました。

5. 議事録署名人選出

定款第34条による議事録署名人選出は議長一任の議決により、以下の2名を議長より推薦し、全会一致で承認、選出され、両氏も了承しました。

大平邦夫氏 (いわきジュニアヨットクラブ代表者)

滝川宗一氏 (江東ジュニアヨットクラブ代表、当連盟監事)

6. 議案審議

(1) 第一号議案 2022年度事業報告書(案)承認の件

伊藤副会長より事前配布資料、並びにプロジェクター映写の資料に沿って、2022年度事業報告書(案)の説明を行いました。

説明終了後、質疑応答の後、議長より第一号議案の承認を求めたところ、全会一致で原案通り承認可決されました。

(2) 第二号議案 2022年度財務諸表(案)承認の件 (監査報告)

伊藤副会長理事より事前配布資料、並びにプロジェクター映写の資料に沿って、2022年度財務諸表(案)について説明を行いました。

続いて、2022年度財務諸表(案)並びに当連盟理事の職務執行状況等について、滝川宗一監事より、プロジェクターで監査報告書を映写し、下記の通り監査報告を行いました。

「私(滝川)は5月17日に、関係書類の監査を行いました。また、茅野信行監事は体調不良のため出席できなかったため事前にご自宅への回覧により、2020年5月17日までに監査を行いました。

関係帳簿、証憑及び関係書類を監査した結果、公益法人会計基準に沿い、いずれも公正妥当なもの認められました。又、理事会、その他の会議にも出席しておりますが理事等役員の業務執行についても特別問題となる事はなく妥当であると判断いたしましたので併せて報告いたします。」

(監査報告書添付)

質疑応答の後、議長より第二号議案の承認を求めたところ、全会一致で原案通り承認可決されました。

(3) 第三号議案 理事18名、監事2名選任候補(案)承認の件

伊藤副会長より事前配布資料並びにプロジェクター映写の資料に沿って、本定時総会終結の時を以って現在の理事19名、監事2名は任期満了で退任となるので、新たに理事18名、監事2名の選任をお願いしたいと説明しました。

その後、議長より第三号議案の承認を求めたところ、全会一致で原案通り承認可決されました。

(4) 第四号議案 正会員 桑原啓三氏の顧問委嘱を会長に推薦する事の承認の件

伊藤副会長より事前配布資料並びにプロジェクター映写の資料に沿って、本年度より正会員として入会した桑原啓三氏を顧問に委嘱するよう会長に推薦したいと説明しました。

その後、議長より第四号議案の承認を求めたところ、全会一致で原案通り承認可決されました。

(5) 第五号議案 定款第29条4項の改訂提案承認の件

伊藤副会長よりプロジェクター映写の資料に沿って、近年のデジタル化の状況を勘案して、総会の招集の通知方法を、書面のみではなく電子媒体で行う事も可能とするべく定款第29条4項の改訂を提案すると説明しました。

その後、議長より第五号議案の承認を求めたところ、全会一致で原案通り承認可決されました。

議長は、以上により2023年度定時総会の議案の審議は全て終了したと閉会を宣しました。

7. 報告事項

(1) 2023年度会長表彰者、及び感謝状贈呈者の理事会決定についての報告

表彰委員会副委員長の中川副会長より事前配布資料並びにプロジェクターの資料に沿って、2023年5月17日開催の2023年度第一回理事会において、当連盟の2023年度会長表彰者が、下記3名の方々に可決決定したと、特別表彰者（感謝状）として下記2名の方々に可決決定された旨が報告され、表彰式は7月度理事会時に石原会長ご出席のもとに行う旨説明しました。

JJYU 会長表彰者

麻生ヨットクラブ 代表 内田正規氏、
大阪ジュニアヨットクラブ代表 岩崎洋一氏

特別表彰者

当連盟顧問 小野一臣氏
当連盟相談役 安井 清氏
同上 中根健二郎氏

(2) 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2023（和歌山大会）について

実行委員長の佐藤公俊理事から現在までの準備状況について、和歌山県セーリング連盟との交渉・競技会運営調整状況について説明があった。

(3) 第10回ジュニアヨット国際親善大阪レガッタ（ミキハウスカップ大阪2023）について

大阪レガッタ実行委員長の玉置純理事より、ミキハウスカップ大阪2023は、本年も大阪府ヨットセーリング連盟二色ハーバー（大阪府貝塚市）で、9月3日（日）に大阪府ヨットセーリング連盟の協力を得て開催予定で競技会運営についても交渉が進んでいると報告があった。又、桑原顧問より、支援頂いている三起商行・木村会長に出席をご案内したいと発言があった。

(4) 第11回ジュニアヨットクラブジャンボリーについて

実行委員長の竹腰理事より、本年も茨城県セーリング連盟、麻生ヨットクラブの協力を得て茨城県行方市の霞ヶ浦天王崎公園を会場に、茨城県立白浜自然少年の家に宿泊して、5月3日（水）～5日（金）に開催したと説明があった。

(5) 第33回ジュニアヨット国際親善東京レガッタ（ミキハウスカップ東京2023）について

実行委員長の野村理事が所用により欠席のため次回理事会で報告いただく事とした。尚、レガッタは5月21日（日）に予定通り実施して、無事終了したことが報告された。

(6) 2023年度海外セーリング研修について

以前に助成金を頂いていた支援団体である「（公財）業務スーパージャパンドリーム財団」の

補助金が「普及よりも選手強化優先」のため、2023年度申請に際しては補助金獲得のため再検討が必要との発言があった。

又、伊藤副会長からは研修費用が多額のため、連盟の財政状況に鑑み、参加選手数を再考するよう意見が出た。

(7) その他

いわきジュニアヨットクラブ代表 大平邦夫氏から、東北地区ジュニア大会の報告やいわきジュニアヨットクラブの現況について報告頂いた。

8. 閉会の挨拶

司会進行の塩野崎専務理事より総会での報告事項の終了が案内された。

(11時30分に終了する。)

上記の決議を明確にするため、議長及び議事録署名人は署名、押印する。

2023年6月10日

議 長 伊 藤 雅 宣

東京都目黒区鷹番1丁目9番3号

議事録署名人 大 平 邦 夫

福島県いわき市小名浜大原西細野地103-7

(いわきジュニアクラブ代表者)

議事録署名人 滝 川 宗 一

東京都江東区南砂1-5-30-1315

(江東ジュニアヨットクラブ代表者・連盟監事)